

亀の子束子 115周年のご案内

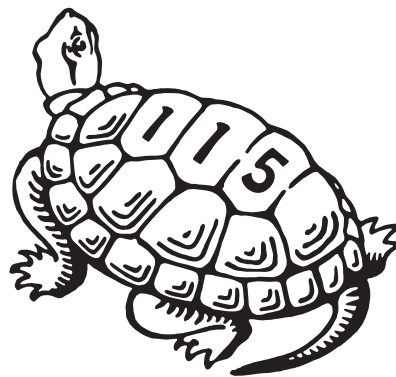
“たわし”の元祖として長くご愛顧を頂いております「亀の子束子」は本年115周年を迎えます。115年の節目にあたり、本年はさまざまなブランドや作家、さらには温浴施設ともコラボレーションし、亀の子束子の魅力を広くお伝えしていきたいと考えております。

その第一弾として、スタッキングができる木の器「山のうつわ」で人気のVIVAHDE様とのWネーム商品と、厳選された棕櫚繊維のみを贅沢に使用し、特別なパッケージを施した限定生産品「115周年 限定棕櫚束子 栗」を、2022年7月2日(土)より販売開始いたします。

本年は第一弾以降も限定商品やイベント企画が目白押しです。

詳細については、弊社公式Instagramならびに公式ウェブサイトにてお伝えしてまいりますので、是非フォローならびにチェックをお願いいたします。

また、限定商品の販売を記念し7月2日(土)より、亀の子束子本店、亀の子束子 谷中店ならびに弊社公式オンラインストアでは、お買い上げ頂いたお客様へノベルティの配布を行います。是非、亀の子束子本店、谷中店へ足をお運びください。
(予定配布数は店舗により異なります)



115周年記念商品販売ページ



<https://shop.kamenoko-tawashi.co.jp/c/anniversary115>

亀の子束子公式ウェブサイト



<https://www.kamenoko-tawashi.co.jp>

亀の子束子公式Instagram



<https://www.instagram.com/kamenokotawashi.official/>



【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社 亀の子束子西尾商店
担当: 広報部 石井
TEL: 03-3916-3231 (代表)
ishii@kamenoko-tawashi.co.jp
<https://www.kamenoko-tawashi.co.jp/>



VIVAHDE 代表 森澤紀之

コメント

創業115周年おめでとうございます。1つの商品、1つの会社が長きに渡って支持されるということは、品質と信頼、革新の歴史だと思えます。

「山のうつわ」は、100年続くアウトドア用品にするという目標を密かに掲げて開発しました。100年間支持されるデザイン、機能等をずっと模索してきた中で、亀の子束子西尾商店様に伺った商品への考え方に、とても共感しています。今回製作した115周年記念商品の「山のうつわ」は、ブラウンをベースに口縁に朱漆を盛ることで、慶事と束子の形を表現し、付属するオレンジ色のスタッフバッグは、束子のパッケージを表しています。



プロフィール

埼玉県出身。インポートアパレル会社等の勤務を経て、2016年4月に神奈川県鎌倉市でVIVAHDE(ヴィヴァフデ)を創業。初期のUL(ウルトラライト)の思想に影響を受け、「山のうつわ」を始めとするオリジナル商品のデザインを手掛けている。趣味は源流フライフィッシングとスノーボード。



亀の子束子 和歌山工場 職人 山本朋彰・関谷亘

コメント

厳選された繊維の中から、さらに良いところだけを選び抜き、その部分だけを惜しげもなく使った本当に特別なたわしです。あえて縄掛けをしないことで棕櫚本来のしなやかさを際立たせています。パッケージの巻紙も創業当時を意識した115周年の記念品だからこそできる特別中の特別なたわしを是非ご覧ください。



山本朋彰



関谷亘